

このまちの100年

「梅田」

かつては埋田と呼ばれた低湿地を埋め立てた農地が、のちに梅田と表記されるように。明治期に鉄道が開通すると大阪駅が開業。北側には広大な貨物駅も置かれてましたが、近年再開発が進み、新たな街が誕生しています。



大正15年頃

大正4年に再建された北新地演舞場。キタの芸妓らが浪花踊を披露する舞台だった



昭和10年頃

堂島川畔にそびえる近代的な堂島ビルヂング。大正12年に竣工した



昭和30年代

「OSAKA STATION」の看板が目立つ、大阪駅の駅前風景



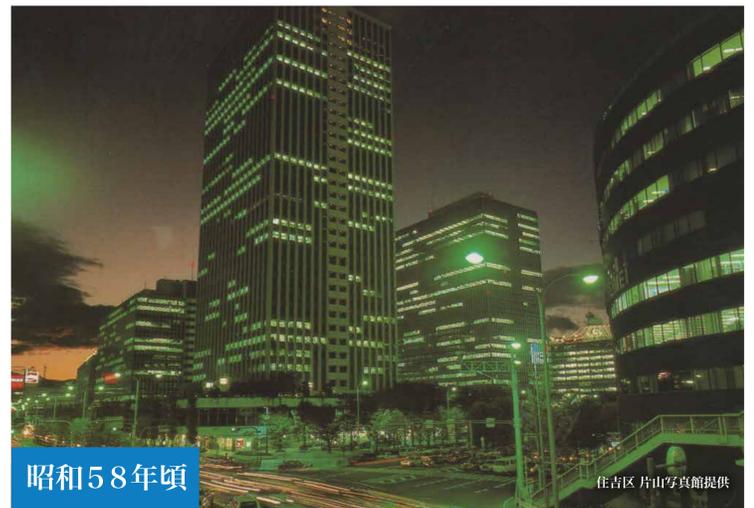
昭和30年代

大阪駅・梅田駅は国鉄・私鉄・地下鉄・市電・バスなどが乗り入れる交通の要衝として発展した



昭和45年頃

梅田の地下街、阪急三番街。川の流れる街として有名になった



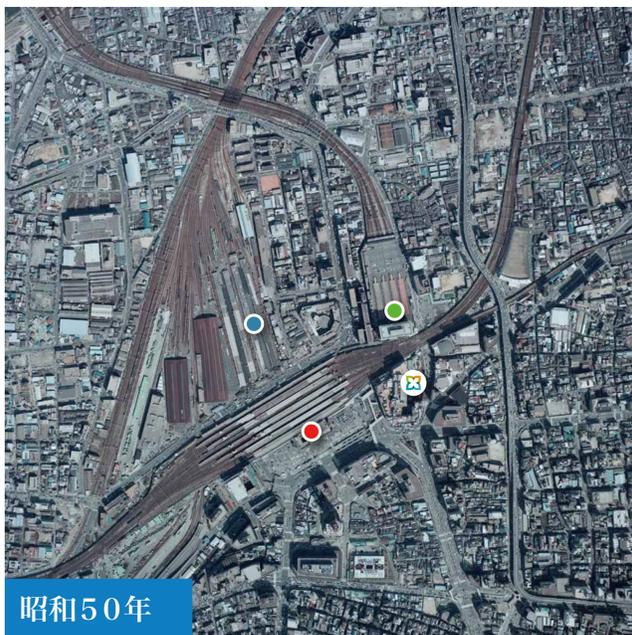
昭和58年頃

大阪駅南側に林立するビル群。大阪駅前ビルは第1から第4まで4つのビルがある

上空からみた梅田エリア



昭和23年



昭和50年



平成29年

● : 梅田貨物駅／グランフロント大阪
 ● : 梅田駅／大阪梅田駅（令和元年～）
 ● : 大阪駅
 ⓧ : 現在地

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロモチ